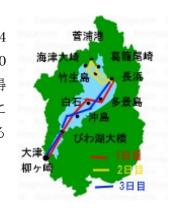
海津大崎桜観光航海記

びわ湖トラスト会員有志が集まってヨットクラブを作ったのは4 年前。運よく全長6m余りのヨットを譲ってくれる方があり 10 名くらいで共同所有することになった。クルーザーの免許を取得 し、訓練を重ね4年目の今年4月、念願の海津大崎の桜の季節に びわ湖一周と四島巡りにチャレンジしました。写真と記録で辿る 航海(湖?) 記をご覧下さい。



1 月目

4月13日(木) 快晴 微風 目的地 長浜港

1日目ルート 柳ケ崎 ➡ 琵琶湖大橋 ➡ 沖島 ➡ 沖の白石 ➡ 多景島 ➡ 長浜港 所要時間 6 時間 30 分 走行距離 58.0km

柳ケ崎港 出港 08:45

ジブ・メインセールを上げ る。燃料、食料水、琵琶湖 地図も積み込み準備万端。 大津・柳ケ崎も桜が満開。

南湖湖心局 09:10 通過 (水質自動測定局)

クルーの年齢は60代か ら70代とやや高めながら びわ湖を愛しヨットを愛 する楽しい仲間たち。

鳥丸半島 09:30 通過

学生時代にヨット経験の ある人、アメリカで仕事 している時にヨット経 験のある人、全くの初心 者など。絆は琵琶湖愛。













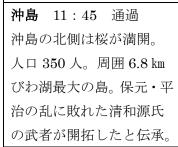
岡田 英昭



小路 俊介

琵琶湖大橋 09:55 通過

湖上での食事は愛妻弁当 もあるが、もっぱらコンビ ニのおにぎり。これが湖上 では旨い。この日はコーヒ ーを沸かして寛ぐ。



沖の白石 13:20 通過

水深 80mから屹立、岩の 高さ 20m合計高さ 100m。 行き交う船の安全を祈願 した祠跡もあり、古くから 湖上交通上重要であった。

多景島 13:50 通過

1655年、日請上人が日蓮 宗見塔寺を開寺。現在は尼 さんが一人で島を守る。 高さ 10mの「南無妙法蓮 華経」の題目塔が立つ。

長浜港入港 15:15

6 時間半の航海で長浜着。 長浜ロイヤルホテルが見 える所に長浜港があり、ヨ ットを係留。船体トラブル も無く、皆元気。



香川 晃一





小路さんがコーヒー沸かす

















係留完了 16:00

秀吉が築城した長浜城。豊 公園の桜は満開。下船して 桜の美しさを満喫。お城の 展望閣からの桜も見事! 宿泊は国民宿舎 豊公荘



国民宿舎 豊公荘



長浜城と豊公園の桜

2 日目

4月14日 快晴 無風 機走 目的地 海津大崎桜観光 往復

長浜港 \longrightarrow 竹生島 \longrightarrow 葛籠尾崎 \longrightarrow 大浦漁港 \longrightarrow 海津大崎 \longrightarrow 長浜港 所要時間 5 時間 5 分 走行距離 $46.5\,\mathrm{k}\,\mathrm{m}$

長浜港出港 8:15

湖面は鏡のように静かだ。 沖合では琵琶湖固有種、琵 琶マスが生息し、定置網が 仕掛けられている。



最深部 104.1m、稚アユの 成長場所と言われる。 宮島、江の島、竹生島は 日本三大弁天。

葛籠尾崎 10:00 通過 葛籠尾崎東の湖底 70mに は縄文時代以降の湖底遺 跡がある。

奥びわ湖パークウエイ沿 いの桜並木を臨む。

海津大崎 11:15 到着 日本桜名所 100 選の一つ 樹齢 60 年を超える桜 800 本が 4km に亘って咲き誇 る。湖面に映る桜も美しい















最奥は 菅浦港



竹生島南 12:00 通過

桜満開で観光船も出入り する。

宝厳寺は西国三十番札所





長浜港帰港 13:20 びわ湖にもこれ程波静か な時があるのかと思うほ ど鏡の様。ビアンカも入港 水陸両用車も入港?





長浜曳山祭り

秀吉が始めたと伝わる長 浜曳山祭りと子供歌舞伎。 ユネスコ世界文化遺産登 録記念で12基の曳山が勢 揃い。宿泊 グリーンよテル





3 日目

4月15日(土)曇り 微風なれど前線の接近で弱雨 目的地 一気に柳ケ崎帰還

長浜港 ____

機走 55km/5.5 時間 10.0km/h 時速 5.4 /ット

シ 浜大津柳ケ崎港

(1 / y) = 1.852 km

長浜港出港 7:10



多景島通過 08:20



白石通過 08:40



沖島通過 9:40



平安時代、紫式部が父の任地越前から湖東路を通って京の都へ帰る途中に立ち寄った現在の野洲市喜合の浦で沖島を詠んだ歌が歌碑に残こされている。

おいつ島/しまもる神や/いさむらん/浪もさわがぬ/わらべの浦 (おいつ島はおき島のこと)

柳ケ崎港帰還

12:40

念願の海津大崎 クルージングを

達成!!!



柳ケ崎港にて

バーベキュー で歓迎受ける



初日と二日目は好天に恵まれて湖上の快走を堪能した。しかし、最終日は雷予報や弱雨 予報もあり、早めに長浜港を出港し、寄り道せず一路浜大津を目指した。琵琶湖大橋付近 で雨に会うが柳ケ崎に近づくと晴れ上がり念願の「海津大崎の桜観光航海」を制覇。達成 感で全員が晴れやかな気分で着岸。岸辺では柳ケ崎ョットクラブの木原会長等が歓迎のバ ーベキューで航海の成功を祝してくれた。

湖面を走りながらびわ湖の自然資源の豊かさと美しさ、そして歴史の深さに接して、これ からも大切に守り後世に継承してゆかねばならないと感じた3日間でした。

(参考) 行程間距離 (びわ湖水域図から直線距離として読取り)

	1 日目	2 日目	3 月目	
行 程	往路	海津大崎往復	復路	距離累計
柳ヶ崎港	\downarrow			
琵琶湖大橋	♭ 12.5km			
沖島	♭ 15.0km			
沖の白石	۶ 12.5km			
多景島	۶.5km با			
長浜港	→ 12.5km	\downarrow		58.0km
竹生島		♭ 12.5km		
大浦漁港		۶ 9.5km		
海津大崎		۶ 6.0km		
竹生島		۶ 6.0km		
長浜港		→ 12.5km	\downarrow	104.5km
沖島			→ 27.5km	
琵琶湖大橋			→ 15.0km	
柳ヶ崎港			♭ 12.5km	
距離小計	58.0km/∃	46.5km/∃	55.0km/∃	距離累計 159.5km